

科名 婦人科  
 対象疾患名 卵巣がん  
 プロトコール名 DC

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ... 8 ... 15 ... 21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓
2	点滴注	側管	グラニセトンバッグ デキサート	1mg 9.9mg	30分かけて	↓
3	点滴注	側管	又は パロノセトンバッグ デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて	
4	点滴注	側管	ネオレスタール 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓
5	点滴注	側管	ドセタキセル 生食	75又は60mg/m <sup>2</sup> 250mL	60分かけて 壊死性抗がん剤	↓
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC5又は4又は3 250mL	60分かけて	↓

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2～3にデキサメタゾン錠を朝,昼食後に4mg/回

<ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とならないため滴下数を1.5倍にすること。

(1hrで滴下する場合126滴/分)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC5=5x(Ccr+25)※Ccrは原則Jeliffé法

アレルギー好発時期:8回目以降